



令和元年は災害が非常に多い年でした。6月の山形・新潟地震、8月の豪雨、9月の台風15号、そして10月の台風19号…。被害にあわれた方々へ心よりお見舞い申し上げます。赤十字は被災者の方々のもとへすぐに駆け付け、医療活動や救援物資のお届けを行ってまいりました。1年の活動をまとめましたので、ご一読いただけましたら幸いです。

## 山形・新潟地震

6月18日22時22分、山形県沖を震源とする地震が発生し、新潟県内では村上市で最大震度6強を観測し、一部地域で土砂崩れや停電、怪我人が出る等の被害がありました。

新潟県支部では発災後、すぐに活動を開始し、医療チームの派遣と救援物資の配布を行いました。



## 令和元年8月豪雨災害

8月下旬、九州北部地方を中心に局地的に猛烈な雨が降り、大きな被害が生じました。日赤九州ブロック内の支部から医療チームが佐賀県支部へ派遣され、医療救護活動にあたりました。また、日赤ボランティアも救援物資の積込や配送等の活動を行いました。



## 令和元年台風第15号災害

9月初旬、台風第15号により、関東地方で猛烈な風が吹き、大きな被害が生じました。関係機関との連絡調整を行い、停電となった医療施設に医療チームを派遣しました。また、停電している他の医療機関からの患者の受け入れも積極的に行いました。新潟県支部からも職員を派遣し、支援にあたりました。



## 令和元年台風第19号災害

10月12日から13日にかけて、日本列島を超大型の台風が直撃し、日本各地で甚大な被害が生じました。新潟県内でも河川の氾濫の危険性があり、各地に支部職員を派遣、被害状況及び医療と救援物資のニーズ調査を行いました。また、長野県と福島県に医療チームを派遣し、救助された被災者の搬送や、避難所でのニーズ調査、巡回診療を実施しました。



活動資金へのご協力 まことにありがとうございます。

赤十字が行う活動は、みなさまからの寄付金をもとに行わせていただいております。

近年、災害が多発する一方、赤十字の活動資金は年々減少傾向にあります。

これからも苦しんでいる人を救う活動を継続していくために、  
赤十字の活動へのご理解と、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



新潟県支部HPでも  
情報発信を行っています。



日本赤十字社 新潟県支部  
JAPANESE RED CROSS SOCIETY